



申4号 「中編成ワンマン運転拡大」に関する申し入れ 開催!②

2.中編成ワンマン運転の拡大にあたり、ホーム検知装置や車載モニタシステム等が故障した場合は、車両交換を基本とすること。

組合:ワンマン運転を行う機器が故障した場合の取り扱いを明らかにすること。

会社:ワンマン運転作業マニュアルや異常時運転取扱い手引き等に則り取り扱うこととなる。モニタが1つでも映らない場合は別の乗務員を手配し、乗降終了確認者として添乗。確認者の指示でドアを閉扉する。乗降終了確認者を手配出来ない場合は運転士の目視でドアを閉める。

組合:ワンマン運転機器が故障した場合は、車両交換を基本とすること。

会社:故障の度合いや条件にもよる。基本的には先程示した通りである。勝田車両センターに近い箇所で故障が発生すれば車両交換が出来るかもしれないが、遠いと出来ない。ケースバイケースになる。

組合:水戸線とは異なり、常磐線は乗降客も多い。慎重に判断していただきたい。

会社:車内貫通作業の対応は業務用携帯電話等の貸与品で警察に通報する。緊急通報扱えるようにしたい。安全対策に万全はないと考える。時々ベストなものを導入したいと考える。

3.異常時やイベント等での多客が予想される場合は、ワンマン運転を解除とし車掌が乗務すること。

確認事項 旅客流動を予測し、編成両数の変更や臨時列車の運転等を行う。

組合:多客が予想される場合の取り扱いを明らかにすること。

会社:中編成ワンマン運転では、列車の全てのドアが開閉できることによりお客さまのご利用形態が変わらないため、乗車人員に関わらずワンマン運転を行う。

組合:多客が予想される場合は、増発や編成両数の見直しを行い、混雑緩和を行うこと。

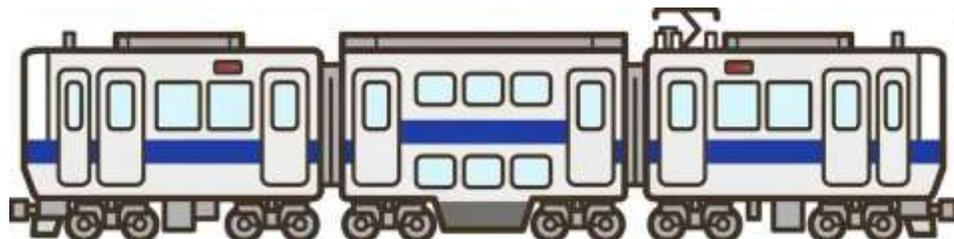
会社:これまでもイベント等が行われた場合、ホーム警備等を実施した。今後も変わらず行う予定である。また、臨時列車の設定は過去の実績や旅客流動を予測しながら行う。その他、乗り切れない場合は編成両数変更を行う場合もある。

組合:E531系5両においてワンマン運転解除は行うのか。

会社:多客が予想され、5両編成から10両編成となれば、ツーマン運転を行う。

組合:臨時列車の設定や編成両数変更はいつ行うのか。

会社:車両運用と乗務員運用がある。1ヶ月前だと厳しいが、急遽行う場合もある。関係箇所と調整を行う。



安全で安心して働ける職場を実現するため、今後検証運動を行おう!